

# 安穩たより

平成30年11月発行  
発行元:宗教法人円福寺  
〒341-0035  
埼玉県三郷市鷹野1-159-3  
電話 048-955-1909

## お盆供養会とお彼岸

今年も、お盆供養会(8月13日、14日)、新盆供養会(8月13日午前)を円福寺本堂にて奉修いたしました。妙巖寺橋本先生と私の二人でお盆のご供養をさせていただき、帰ってくる方々のご供養を行いました。亡き人が帰ってきて、「おわしますのごとく」ともに過ごす4日間に、円福寺御本尊様への法要と盆棚での棚経にご参加いただき、ありがとうございました。毎年行っておりますので、今年参加できなかった方は是非来年ご参加ください。

9月のお彼岸では、たくさんの方々にお墓へお参りいただきました。お彼岸は日頃忙しくて忘れがちでも、せめてお彼岸ぐらいはいつも以上に「仏教」に向き合う大切な期間です。お墓参りは、お墓や御本尊様へのお参りを通して、ご縁を感じ、張り切って歩むための礎になります。お彼岸、お盆、お正月など行事の折には、お花も準備していますので、手ぶらでお参りくださいね。



## 年越し供養会

今年は「平成最後」のキーワードが世間を賑わしていたのですが、出来事としても様々なことがありました。仮想通貨の580億円流出事件で幕を開けた平成30年は、冬季五輪で羽生選手が2連覇の快挙を達成、テニスでの大阪選手の全米オープン優勝、サッカーW杯での決勝トーナメント進出と素晴らしい成績をおさめる反面、レスリングのパワハラ問題やアメフトのタックル騒動などスポーツニュースに事欠かない一年。また自然の脅威を感じた一年でもあり、西日本豪雨、地震、夏の酷暑、台風21号と予測もつかない災害の数々に悩まされ、一方、国際情勢においても、朝鮮半島で11年ぶりの南北首脳会談、史上初の米朝首脳会談といった歴史的な出来事が多々ありました。

さて、今年の漢字の予想としては、一番印象深い災害の「災」でしょうか? ついでに、新しい年号は何になるのでしょうか? このお便りと同じ「安穩」だったりするとなんとなく嬉しいですね。



年越しの際に、円福寺では護摩をたいています。お天気が大丈夫なようであれば、12月31日の23:45くらいから0:45くらいまで年越しの護摩供養を行いますので是非ご参加ください。

護摩木に祈願内容をご記入いただき、護摩供養をご覧いただき、お札をお持ち帰りいただきます。

何かのついでにお立ち寄りいただいても結構ですので、お気軽に円福寺の護摩壇を見にきてくださいね。

平成30年12月31日23:45～年越し供養会 平成31年1月1日～7日 七福神巡り  
1月1日～7日はお寺にお花(1束700円)が用意してあります